

SN-TE2U400 取扱説明書

Ver. 1.00



プリンストンテクノロジー株式会社

2008 年 9 月 1 日

— このページは余白です —

安全上のご注意

1. コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、定格交流以外での使用はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
2. 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差込が不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないで下さい。
3. 電源プラグのほこり等は定期的に取りってください。プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
4. ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。
5. 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。電源コードや電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。
6. 湿気やほこりの多い場所や、直射日光のあたる場所に置かないでください。火災・感電の原因になります。
7. 水などをこぼさないでください。感電・ショート・火災の原因になります。本製品の電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
8. SCSI インターフェースケーブルを、SCSI 端子以外に接続しないでください。火災・感電の原因になります。
9. 必ず、付属の電源コードを使用してください。付属の電源コード以外を使用すると、火災・感電の原因になります。
10. 絶対に分解したり、修理・改造したりしないでください。火災・感電の原因になります。修理は販売店へご相談ください。
11. 異常な臭いや音がするときは、すぐに使用を止めコンセントから電源プラグを抜いてください。修理は販売店にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
12. 移動したり、接続したりするときは電源スイッチを切ってください。電源スイッチを入れたまま移動したり、接続したりすると、感電の原因になります。但し、アクセス中は電源を切らないで下さい。持ち運ぶときは、衝撃を与えないようご注意ください。
13. 長時間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
14. テープメディア挿入口に手や異物を入れないでください。怪我・火災・感電の原因になります。
15. 不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、怪我またはデータ破壊および故障の原因になります。

使用上のご注意

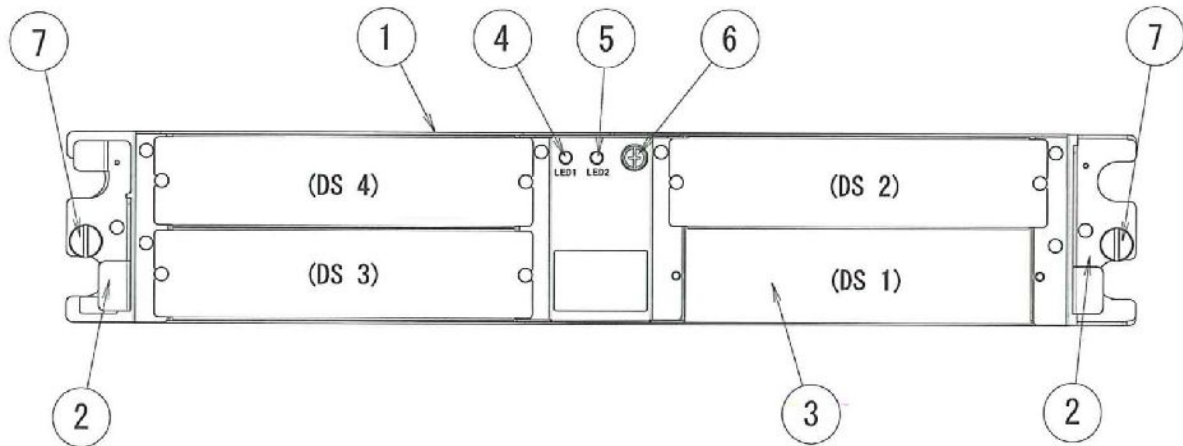
1. 不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、怪我またはデータ破壊および故障の原因になります。水平な場所に置き、縦置きでは使用しないでください。
2. 上に物を置かないでください。データ破壊および故障の原因になります。
3. 落としたり、衝撃を与えたり、電源が入っている時に置き方を変更したりしないでください。データの破壊および、故障の原因になります。
4. 通気孔をふさがないでください。本製品内部の温度が上昇して、データ破壊および故障の原因になります。
5. 急な温度変化は誤動作の原因になります。急な温度変化があったときは、4時間以上待ってから、電源を入れて下さい。
6. 磁石、ディスプレイなど、磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、動作が不安定になったり、記録が損なわれたりする恐れがあります。
7. 移動するときはしっかりと支え、衝撃をあたえたり、外圧をかけたりしないでください。落としたり、変形したりして、怪我またはデータの破壊及び故障の原因になります。
8. 本製品の前面などには外圧をかけないでください。データの破壊及び故障の原因になります。

目 次

1. エンクロージャー部製品概要.....	5
1.1. 装置前面	5
1.2. 装置背面	6
1.3. パワースイッチ	7
1.4. LED 表示.....	7
2. テープドライブ部製品概要	8
2.1. 装置前面	8
2.2. LED 表示.....	8
2.3. テープメディアについて	9
3. ラックへの取り付け	11
取り付け手順	11
テクニカルサポートお問い合わせ先	13

1. エンクロージャー部製品概要

1.1. 装置前面



① トップカバー

エンクロージャー上面を保護するカバーです。

② ハンドル

エンクロージャーをラックから引き出すときに使用します。

③ 5.25 インチデバイスベイ (DS1～DS4)

DS1 には標準でテープドライブが搭載されています。

DS2～DS4 には、増設ドライブオプション SN-LTO3H を取り付けます。

④ LED 1 (緑色/ アンバー色/ 赤色)

電源ユニットのステータスやファンの異常を表します。

⑤ LED 2 (緑色/ アンバー色/ 赤色)

電源ユニットのステータスやファンの異常を表します。

⑥ セットスクリュー

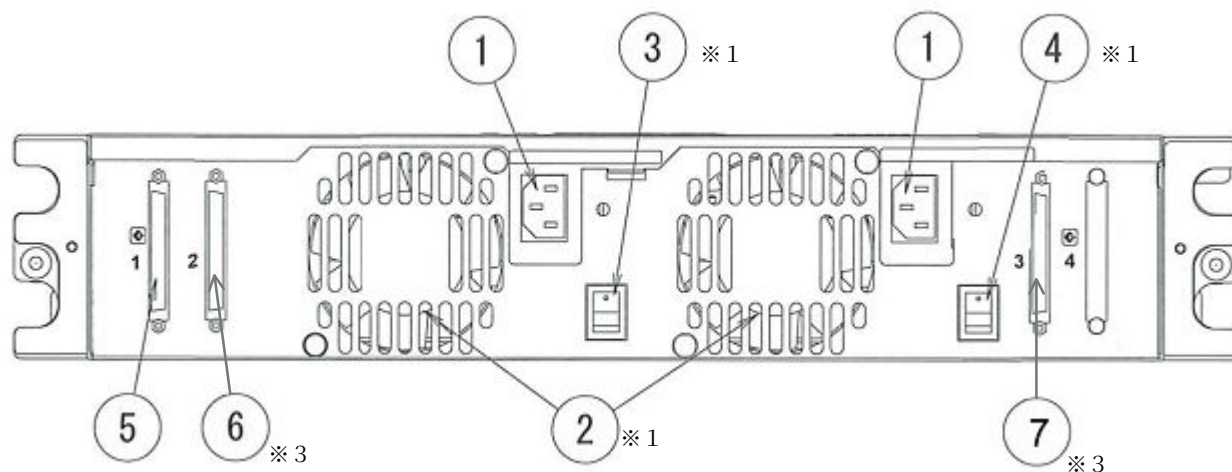
トップカバーを取り外すときにまわすネジです。

⑦ つまみネジ

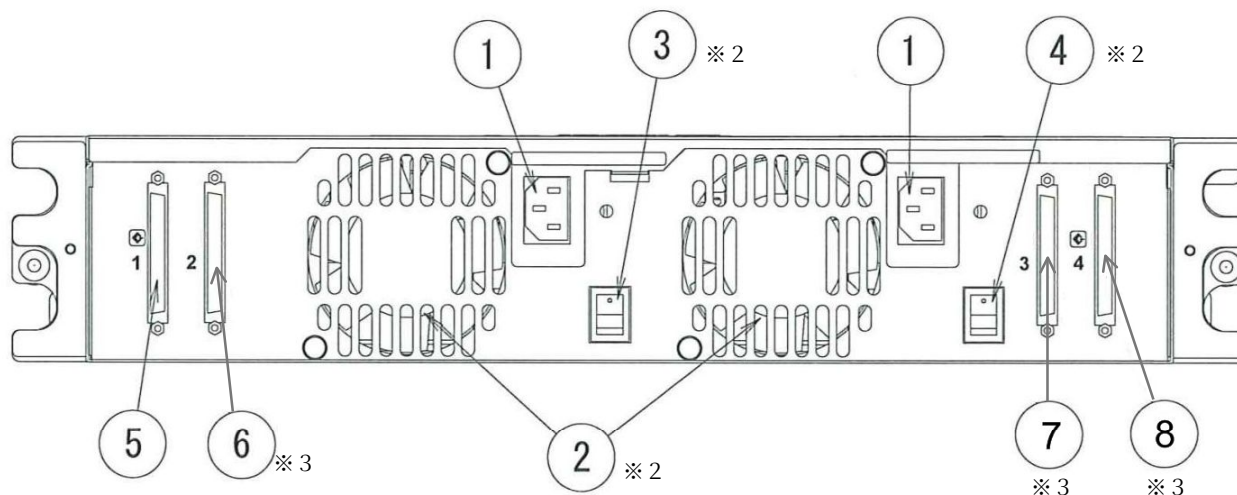
エンクロージャーをラックに固定するためのネジです。

1.2. 装置背面

搭載ドライブ1台～3台時（冗長電源設定時）



搭載ドライブ4台時（2系統電源設定時）



1. AC インレット

2. 装置ファン

3. パワースイッチ 1

4. パワースイッチ 2（冗長電源設定時は使用しません）

5. SCSI コネクタ 1（ハーフピッチ 68pin）

6. SCSI コネクタ 2（ハーフピッチ 68pin）

7. SCSI コネクタ 3（ハーフピッチ 68pin）

8. SCSI コネクタ 4（ハーフピッチ 68pin）

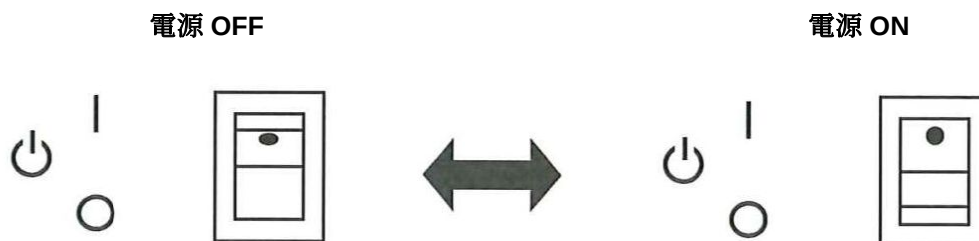
※ 1 搭載ドライブが1～3台までの場合は、2個の電源ユニットは冗長電源になり、すべてのドライブに対して、電源投入はパワースイッチ1で行います。パワースイッチ2は使用しません。

※ 2 搭載ドライブが4台の場合は、2個の電源ユニットは2系統電源になり、DS1/2のドライブに対しての電源投入はパワースイッチ1、DS3/4のドライブに対しての電源投入はパワースイッチ2で行います。

※ 3 増設ドライブオプション SN-LTO3H 装着時以外はマスクされます。

1.3. パワースイッチ

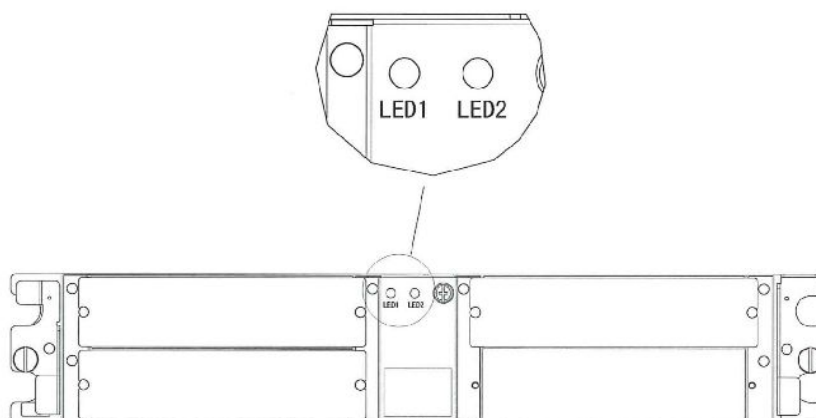
装置背面のパワースイッチで、装置及び搭載ドライブの電源 ON/OFF を制御します。
電源を投入する時は「|」、電源を切る時は「○」に合わせます。



- ※ 搭載ドライブが1～3台までの場合は、2個の電源ユニットは冗長電源になり、すべてのドライブに対して、電源投入はパワースイッチ1で行います。
- ※ 搭載ドライブが4台の場合は、2個の電源ユニットは2系統電源になり、DS1/2のドライブに対しての電源投入はパワースイッチ1、DS3/4のドライブに対しての電源投入はパワースイッチ2で行います。

1.4. LED 表示

本体正面中央の2個のLEDインジケータでエンクロージャーの状態を表示します。エンクロージャーが思うように動作しないとき、または動作しなくなったときには、まずLED表示を確認してください。



LED 1

LED の状態	意味	
	冗長電源（1～3ドライブ時）	2電源（4ドライブ時）
緑色点灯	電源1正常	電源1正常
アンバー色点灯	いずれかのファンの異常	いずれかのファンの異常
赤色点灯	電源1の異常	電源1の異常

LED 2

LED の状態	意味	
	冗長電源（1～3ドライブ時）	2電源（4ドライブ時）
緑色点灯	電源2正常	電源1正常
アンバー色点灯	いずれかのファンの異常	いずれかのファンの異常
赤色点灯	電源2の異常	電源2の異常

2. テープドライブ部製品概要

2.1. 装置前面

テープメディア挿入口 (ドア)
テープメディアをセットする挿入口です。

POWER LED
電源「ON」のときは、「緑色」に点灯します。

ACTIVITY LED
ドライブの動作状態を表示します。カートリッジテープにアクセス中は、「緑色」に点灯します。



ERROR LED
エラーの状態を表示します。エラー発生時は、「赤色」に点灯します。

CLEAN LED
ドライブの状態を表示します。クリーニング要求など、必要に応じて「黄色」に点灯します。

EJECT ボタン
このボタンを押して、テープメディアを取り出します。

2.2. LED 表示

装置の状態	LED の表示状態		
	ACTIVITY	ERROR	CLEAN
クリーニング要求	消灯	消灯	点灯
ハードエラー発生	消灯	速い点滅	消灯
ポジショニング(ローディング/アンローディング/リワインディング/スパーシング)	ゆっくり点滅	消灯	消灯
テープメディア動作(書き込み/読み込み/検証)	ゆっくり点滅	消灯	消灯
手動操作要求	消灯	点灯	消灯
起動時自己テストエラー	消灯	速い点滅	点灯
クリーニング中	点灯	消灯	点灯
クリーニング用テープメディア終了	点灯	消灯	速い点滅
初期化中	ゆっくり点滅	消灯	ゆっくり点滅
起動時自己テスト中	ゆっくり点滅	ゆっくり点滅	ゆっくり点滅
クリーニングエラー/メディアエラー	消灯	速い点滅	速い点滅
マイクロコードダウンロード	速い点滅	ゆっくり点滅	速い点滅
マイクロコードダウンロードエラー	速い点滅	速い点滅	速い点滅

※ ゆっくり点滅：約 0.5 秒間隔

※ 速い点滅：約 0.125 秒間隔

2.3. テープメディアについて

テープメディアについて

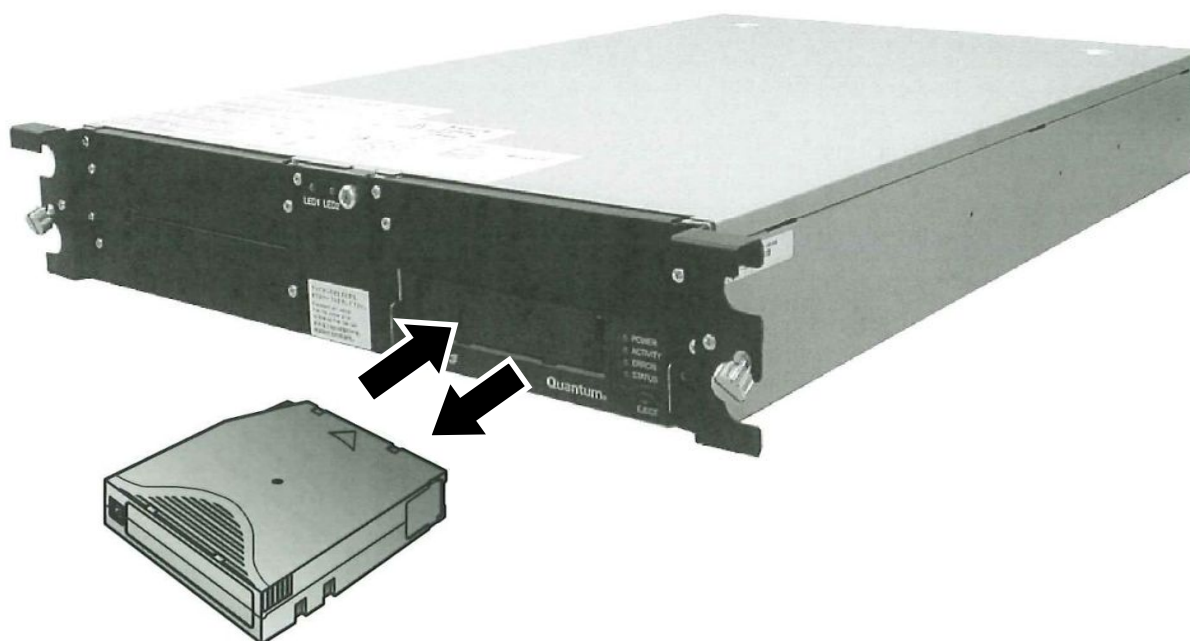
LTO のテープメディアは、フォーマット済み(サーボ記録)のメタル粒子(MP)テープです。テープメディアは、LTO U-28 /U-18 に定義された要求にすべて適合しています。

Ultrium Cartridge	テープ長	基本容量	互換性
Gen3	680m	400 GByte	記録・再生
Gen2	609m	200 GByte	記録・再生
Gen1	609m	100GByte	再生

テープメディアのセットと取り出しについて

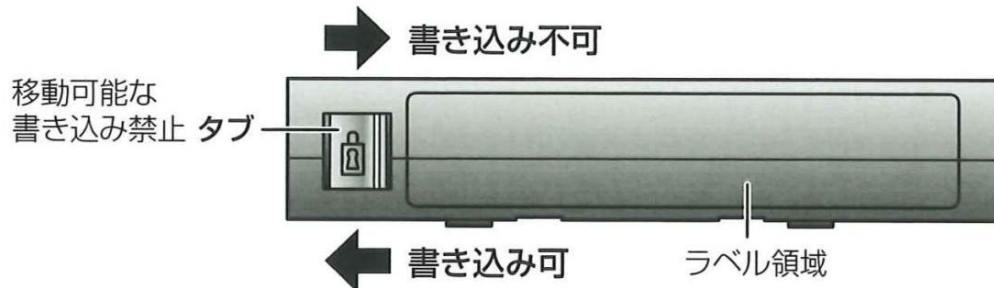
テープメディア挿入口に、挿入矢印通りにテープメディアをセットしてください。セットすると、本機が自動的に読み込みを開始します。

また、テープメディアは、イジェクトボタンを押すことにより、本機から取り出すことができます。



テープメディアのライトプロテクトについて

テープメディアは、背面のタブをスライドさせることにより、プロテクトすることができます。ただし、テープメディアをセットした状態では、スライドさせないでください。



クリーニングテープについて

テープメディアへの書き込み/再生動作が、前回のクリーニングから 100 時間を越えると、CLEAN LED が点灯してクリーニング要求を知らせます。(「2.2. LED 表示」参照)

クリーニングをする場合は、クリーニングテープを、テープメディア挿入口にセットしてください。セットすると、本機が自動的にクリーニングを開始します。また、クリーニングを終了すると、自動的にクリーニングテープを排出します。

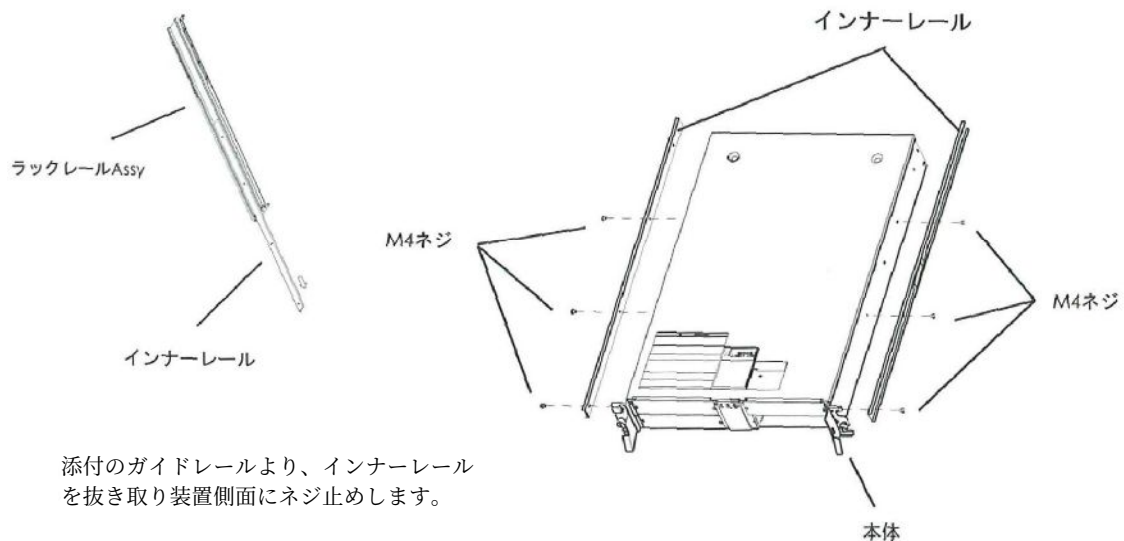
クリーニングテープは、終端まで使用することができます。使い切ったクリーニングテープをセットすると、クリーニングは行われず ERROR LED / CLEAN LED が速い点滅をします(「2.2. LED 表示」参照)。このような場合は、イジェクトボタンを押してクリーニングテープを取り出し、新しいクリーニングテープをご使用ください。

クリーニングテープの使用回数は、クリーニングテープによって異なりますので、クリーニングテープの仕様をご確認ください。

3. ラックへの取り付け

取り付け手順

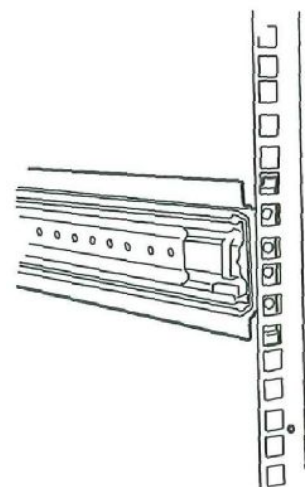
手順1： ラックレールより、インナーレールを抜き取り、本体側面に M4 ネジ(3 本) で取り付けます



手順2： ラックレールアセンブリのブラケットを固定しているネジ8本をゆるめ、スライドブラケットをスライドさせ、ラックの奥行き(前後の支柱間)の長さを合わせます。



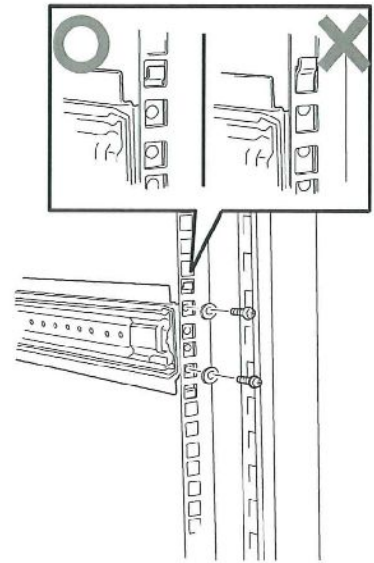
手順3： ラックレールをラックのフレームに位置決めします。
➤ ラックレールの取り付け方向を確認してください。
➤ ラックの支柱にあるネジ止め用の穴の間隔が狭い部分がラックレールの中心に位置するように位置決めして下さい。



3. ラックへの取り付け

手順4： ラックレールを M5 ネジ(2本、前後で4本)とワッシャ2個(前後で4本)で固定します。

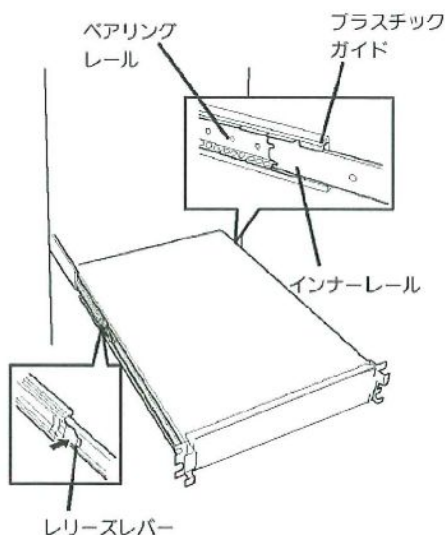
- ラックレールの先端にあるフレーム先端がラックの角穴のフレームに突き当たっている状態でレールのネジ穴(4個)が角穴から見えていることを確認してください。
- レールが水平に位置決めされていることを確認して下さい。



手順5： 手順2でゆるめたネジを締めてスライドブラケットを固定します。

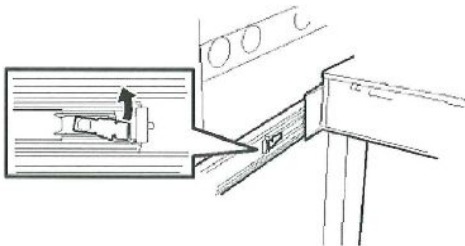
手順6： もう一方のラックレールを手順2から5と同様の手順でラックに取り付けます。このとき、すでに取り付けているラックレールと同じ高さに取り付けていることを確認してください。

手順7： ラックに搭載する際は、2人以上で装置をしっかりと持ってラックへ取り付けてください。



- 装置側面のインナーレールをラックに取り込んでからゆっくりと静かに差し込みます。
- インナーレールの差込口でプラスチックガイドとベアリングレールに差し込むようにすると取り付けやすくなります。
- 途中で装置がロックされたら、側面にあるリリースバー(左右にあります)を押しながらゆっくりと差し込みます。

途中でロックされた場合は、レール中央部にあるロックレバーの状態を確認してください。ロックされている場合は、レバーを水平にしてロックを解除してから差し込んでください。



はじめての取り付けでは各機構部品がなじんでいないため押し込むときに強い摩擦を感じるがありますが、強く押し込んでください。

手順8： 装置を何度かラックから引き出したり、押し込んだりしてスライドの動作に問題のないことを確認してください。

手順9： 全面の両側にあるつまみネジで装置をラックに固定してください。

テクニカルサポートお問い合わせ先

お問い合わせ先

プリンストンテクノロジー株式会社 カスタマーサポート

電話受付

電話番号： 03-6670-6848

受付時間： 9：00～12：00 13：00～17：00
(土・日・祝日、および年末年始の指定日を除く)

FAX 受付

FAX 番号： 03-3865-5025

※ 翌営業日のお取り扱いとなります。お客様より頂きましたお問合せへのご回答は平日とさせていただきます。

E メール受付

フォーム： <https://regist.princeton.co.jp/contactus/supportmail/nas.html>

※ 「NAS サポート専用フォーム」よりお問い合わせください。

※ お客様より頂きましたお問合せへのご回答は平日とさせていただきますので、予めご了承ください。

お問い合わせ時のお願い

お問い合わせの際には、下記の項目を予めご準備いただき、カスタマーサポート担当者にお伝えいただきますようお願い致します。

- | | |
|------------|-------------------------|
| ・製品のモデル名 | ・接続先の機器名や OS の種類 |
| ・製品のシリアル番号 | ・故障や不具合の発生日 |
| ・ご購入日 | ・故障や不具合の内容 (LED ステータス等) |
| ・ご購入先 | ・その他アプリケーションの種類やバージョン等 |
| ・お客様のご連絡先 | |

プリンストンテクノロジー株式会社